

大学等講義×優良中小企業ゲストスピーカーのWEB マッチングプラットフォーム 運営ルール

1. (目的及び概要)

本プラットフォームは、近畿地域(福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県)の大学・短大・高専等(以下「大学等」という。)の講義に登壇可能な近畿地域の優良な中小企業(以下「中小企業」という。)の情報をWEB上で提供することにより、大学等の教職員と同企業とのマッチングを図るものである。講義内で中小企業が同社の魅力を学生に直接発信することで、学生に将来の就職・転職先の選択肢となり得る優良な中小企業の存在を知る機会を創出するとともに、学生自身が「地域で働くこと」や「中小企業で働くこと」をイメージし、考える機会を創出することを目的とする。

2. (登壇可能企業の登録要件)

ゲストスピーカーとして登録可能な中小企業は、過去10年以内に以下のうちいずれかの受賞・認定を受けている中小企業(みなし大企業を除く)とする。

地域未来牽引企業

はばたく中小企業・小規模事業者 300社

がんばる中小企業・小規模事業者 300社

関西ものづくり新撰、関西サポインビジネス推進ネットワーク会員

グローバルニッチトップ 100選

新・ダイバーシティ経営企業 100選

健康経営優良法人

中小企業等経営強化法に基づく異分野連携新事業分野開拓計画(新連携)

中小企業地域資源活用促進法に基づく地域産業資源活用事業計画(地域産業資源活用)

農商工等連携促進法に基づく農商工等連携事業計画(農商工連携)

製品安全対策優良企業表彰

知財功労賞

はなやか KANSAI 魅力アップアワード

ものづくり日本大賞

その他のアワード受賞企業や認定企業が登壇を希望する場合、近畿経済産業局から委託を受けた事務局に相談するものとする。

登壇実施後、別紙の登壇企業向けアンケートへの回答を約すること。なお、本アンケートの内容は、個社が特定できない形で掲載することを了承すること。

3. (登壇可能企業の登録の方法)

ゲストスピーカー登壇可能企業としてリスト掲載を希望する中小企業は、「ゲストスピーカー登録シート」を事務局に提出する。提出があった場合も法令違反等があれば、登録できない場合がある。事務局は内容を確認した後、WEBに掲載する。

登録の削除を希望する場合も同様に、事務局に連絡する。

4. (大学等の利用申込にかかる要件)

利用申込は、大学等の教職員(以下「利用申込者」という。)が講義内でゲストスピーカーを依頼する場合に限定する。趣旨・目的に沿わない依頼の場合、利用申込を断ることがある。また、本事業のために入手した企業情報の目的外利用を禁ずる。

講義実施後、利用申込者は、別紙の教職員向けアンケートへの回答を約すること。原則、利用された学校名・教員の氏名、アンケートの声を実績としてWEBに掲載する。

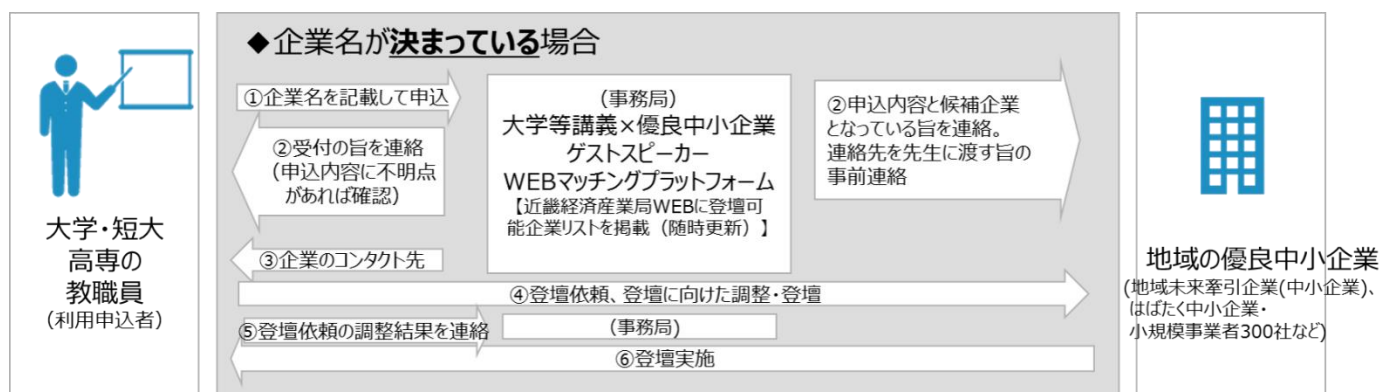
利用申込者は、講義の際、別紙の学生向けアンケートを実施する。学生の声は、個人が特定できない形でWEBに掲載することがある。

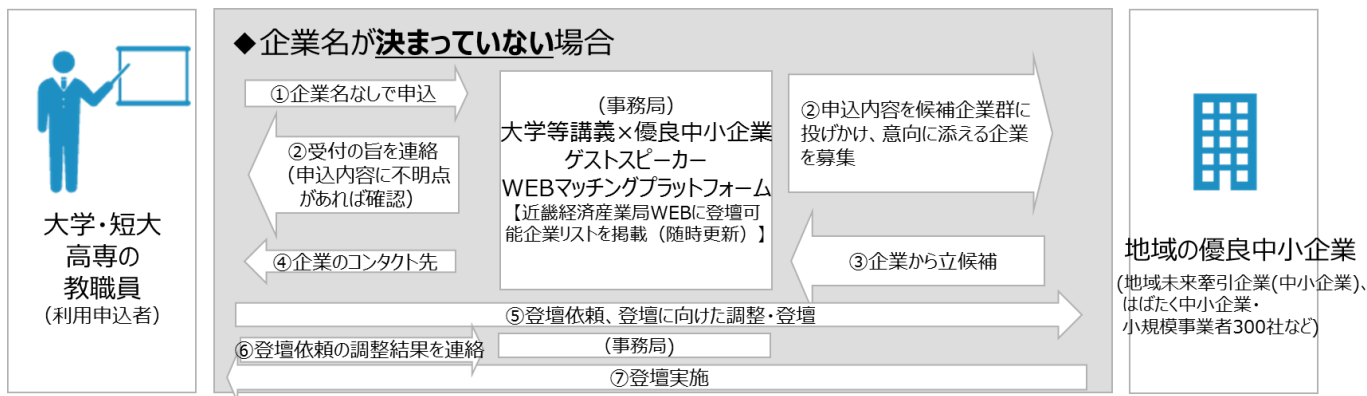
5. (利用申込の方法)

利用申込者は、利用の意思が固まった段階で、早期に(少なくとも登壇日の6週間以上前まで)、「ゲストスピーカー申込シート」を事務局に提出する。

6. (利用申込から当日までの流れ)

- (1)事務局は、利用申込者から「ゲストスピーカー申込シート」の提出があった場合、速やかに内容を確認し、不明点があれば、利用申込者に確認する。
- (2)利用申込時に登壇企業の指名がある場合、事務局は教職員の氏名・連絡先を含む申込内容を指名のあった中小企業に事前連絡の上、登壇企業の担当者名・連絡先を含む情報を利用申込者に提供する。
- (3)利用申込時に登壇企業の指名がない場合、事務局は申込内容を登壇可能企業リスト掲載の企業群に提供し、登壇希望企業を募集する。事務局は登壇希望の連絡があった中小企業の担当者名・連絡先を含む登録内容を利用申込者に提供するとともに、教職員の氏名・連絡先を含む情報を中小企業に提供する。利用申込者は、登壇希望企業から登壇企業を選択する。
- (4)利用申込者は直接、登壇を希望する中小企業に連絡し、日程・講義内容等を調整する。
- (5)利用申込者は事務局に、登壇が確定した日時、場所、登壇企業名について連絡する。登壇の調整ができなかった場合も、事務局にその旨を連絡する。

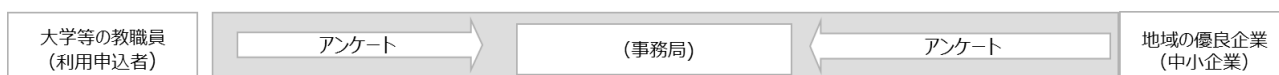




7. (当日以降の流れ)

利用申込者は、別紙の教職員向けアンケート及び学生向けアンケート(回答のとりまとめは不要)を、30日以内に事務局に送付する。

登壇企業も別紙の登壇企業向けアンケートを30日以内に事務局に送付する。



8. (報酬および費用)

事務局は、本プラットフォームを通じてマッチングしたゲストスピーカー登壇にかかる資料作成費、講師謝金、交通費及びその他費用は負担しない。

ただし、大学等が、資料作成費、講師謝金、交通費及びその他の費用の支払いの準備がある場合は、その支払いを妨げるものではない。報酬額等の調整について、事務局は関与しない。

9. (業務の遂行)

大学等がゲストスピーカー登壇を依頼する場合及び登壇可能企業がゲストスピーカー登壇の依頼を受けた場合、登壇に向けて前向きに検討・調整し、誠実な対応を心がけるものとする。ただし、日程等の条件が合わない場合等、双方ともに登壇を断ることができる。

10. (留意事項)

本プラットフォームは、講義の全体コーディネート事務局が行うものではない。ゲストスピーカーと教職員を結びつけるWEB上のマッチングプラットフォームであり、具体的な中小企業への登壇依頼や内容調整については、大学等の教職員自らが行うものとする。

中小企業においては、本プラットフォームへの登録がゲストスピーカーとしての登壇を保証するものではない。

大学等においては、利用申込しても対応可能な企業がない場合、紹介できないこともある。

本プラットフォームは講義内で中小企業が同社の魅力を学生に直接発信する場であり、具体的な求人活動の場ではない。

11. (運用期間)

本プラットフォームは、令和元年11月20日から令和6年3月31日まで運用する。令和6年4月以降の本プラットフォームの設置の継続を含めた運用については、運用期間内の実績に応じて事務局が検討・決定する。

【問い合わせ先（委託先事務局）】

一般財団法人大阪労働協会

（担当：杉田、越原）

〒540-0033 大阪市中央区石町2-5-3

エル・おおさか南館8F

Tel : 06-4790-9600

Fax : 06-4794-7337

e-mail : k_conso@l-ork.jp

※事務局は、一般財団法人大阪労働協会が福井県中小企業団体中央会（福井県）、滋賀県中小企業団体中央会（滋賀県）、オムロンエキスパートリンク株式会社（京都府）、一般財団法人大阪労働協会（大阪府、兵庫県）、奈良県中小企業団体中央会（奈良県）、和歌山県中小企業団体中央会（和歌山県）、株式会社キャリア・ブレスユー（和歌山県）とコンソーシアムを組んで行います。

【主催】

近畿経済産業局 地域経済部 地域経済課
イノベーション推進室

〒540-8535 大阪市中央区大手前1-5-44

Tel : 06-6966-6011（直通）

Fax : 06-6966-6077

e-mail : bzl-kin-jinzai@meti.go.jp

【アンケート】登壇企業向け

I. 貴社の所在地・業種についてお答えください。(あてはまる番号それぞれ1つに○)

| | |
|------------------|------------------|
| 1. 貴社の所在都道府県 () | 2. 貴社の所在市町村 () |
| 1. 農業・林業、漁業、鉱業等 | 6. 宿泊業、飲食サービス業 |
| 2. 建設業 | 7. その他サービス業 () |
| 3. 製造業 | 8. その他 (1.～7.以外) |
| 4. 情報通信業 | () |
| 5. 卸売業・小売業 | |

II. 今回の授業に参加してみたの満足度はいかがですか。(最もあてはまる番号1つに○)

| | | | |
|-------|---------|---------|-------|
| 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. やや不満 | 4. 不満 |
|-------|---------|---------|-------|

III. 今回の授業で学生に対して どの程度貴社の魅力を伝えることができたとお考えですか。(あてはまる番号1つに○)

| | | | | |
|-------------------|-------------------|------------|-----------------------|---------------|
| 1. 十分魅力を伝えることができた | 2. やや魅力を伝えることができた | 3. よくわからない | 4. あまり魅力を伝えることはできなかった | 5. ほとんどできなかった |
|-------------------|-------------------|------------|-----------------------|---------------|

IV. 自立的な人材確保の取組に向け、以下の例示している取組などに関する貴社の課題・要望について、ご記入ください。

例：

- ・人材確保にあたり自社の経営課題を整理・特定すること
- ・経営課題に即した求人増の特定を行うこと
- ・求人にあたり自社の魅力発信のための工夫を行うこと
- ・採用・面接において工夫を行うこと（オンライン活用、魅力発信、経営課題や従事業務の説明 等）
- ・採用後の定着支援の観点から、職場環境の改善を行うこと

① 課題

| |
|--|
| |
|--|

② 要望

| |
|--|
| |
|--|

V. 貴社がこれまで概ね確保できている人材層と、今後確保したい人材層について、それぞれあてはまるものすべて選択してください。

(ア) これまで概ね確保できている人材層

①役割別

| | | | | |
|-----------------|------------|----------------|-------------------------|------------------------|
| 1. 経営の中核を担う経営幹部 | 2. 管理・企画人材 | 3. 高い専門性を有する人材 | 4. ミドル人材の指揮の下、現場業務を担う人材 | 5. 比較的定型業務を担う人材（ワーカー層） |
|-----------------|------------|----------------|-------------------------|------------------------|

②雇用別

| | | |
|-------------|------------|-----------------|
| 1. 正規雇用・正社員 | 2. 副業・兼業雇用 | 3. パートタイム・アルバイト |
|-------------|------------|-----------------|

③属性別

| | |
|------------|-------------------------|
| 1. シニア世代 | 4. 外国人 |
| 2. 女性 | 5. その他（新卒・ミドル層・同業種経験者等） |
| 3. 就職氷河期世代 | ⇒フリーアンサー記入（ ） |

（イ）今後確保したい人材層

①役割別

| | | | | |
|-----------------|------------|----------------|-------------------------|------------------------|
| 1. 経営の中核を担う経営幹部 | 2. 管理・企画人材 | 3. 高い専門性を有する人材 | 4. ミドル人材の指揮の下、現場業務を担う人材 | 5. 比較的定型業務を担う人材（ワーカー層） |
|-----------------|------------|----------------|-------------------------|------------------------|

②雇用別

| | | |
|-------------|------------|-----------------|
| 1. 正規雇用・正社員 | 2. 副業・兼業雇用 | 3. パートタイム・アルバイト |
|-------------|------------|-----------------|

③属性別

| | |
|------------|-------------------------|
| 1. シニア世代 | 4. 外国人 |
| 2. 女性 | 5. その他（新卒・ミドル層・同業種経験者等） |
| 3. 就職氷河期世代 | ⇒フリーアンサー記入（ ） |

VI. 民間サービス（人材紹介会社・求人広告サービス等）について、貴社が利用されているものがあれば、可能な範囲でご記入ください。現在利用されていない場合も、今後利用したい民間サービスがあればご記入ください。

①利用状況

| | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 利用している（利用したことがある） | 2. 利用していない（利用したことがない） |
|----------------------|-----------------------|

②上記で1. 利用している（利用したことがある）を選んだ方は、具体的な利用方法を可能な範囲でご記入ください。

| |
|--|
| |
|--|

③上記で2. 利用していない（利用したことがない）を選んだ方は、今後利用したい民間人材サービスがあれば、現在利用するに至らない理由等含め、可能な範囲でご記入ください。

| |
|--|
| |
|--|

VII. 貴社の従業員の定着・教育にかかる取組について、具体的内容をご記入ください。

| |
|--|
| |
|--|

VIII. 今回の授業に参加された動機・きっかけについて、ご記入ください。

| |
|--|
| |
|--|

IX. 今回の授業について、良かった点・改善すると尚良い点（今後イベントに盛り込むと良いと思われる内容や、人材確保・獲得にあたり行政機関から支援を受けたいこと等）をご記入ください。

| |
|--|
| |
|--|

【アンケート】教職員向け

I. あなたの居住地や性別・年齢・職業についてお答えください。(性別・年齢・職業については、あてはまる番号それぞれ1つに○)

| | | | |
|----------------|-----------|---------------|------------|
| あなたの居住都道府県 () | | あなたの居住市町村 () | |
| 1. 男性 | | 2. 女性 | |
| 1. 19歳以下 | 4. 30～34歳 | 7. 45～49歳 | 10. 60～64歳 |
| 2. 20～24歳 | 5. 35～39歳 | 8. 50～54歳 | 11. 65歳以上 |
| 3. 25～29歳 | 6. 40～44歳 | 9. 55～59歳 | |
| 1. 正規 | 2. 非正規 | 3. 無職 | |
| 1. 会社員 | 4. 専業主婦 | 7. 公務員 | 9. その他 |
| 2. 団体職員 | 5. 学生 | 8. 休職中 | () |
| 3. フリーランス | 6. 留学生 | | |

II. 今回のイベントに参加してみたの満足度はいかがですか。(最もあてはまる番号1つに○)

| | | | |
|-------|---------|---------|-------|
| 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. やや不満 | 4. 不満 |
|-------|---------|---------|-------|

III. 今回のイベントに参加された動機・きっかけについて、お聞かせください。

| |
|--------------|
| |
|--------------|

IV. 本プラットフォームの仕組みや事務局の対応について、良かった点・改善すると尚良い点等のご意見・ご感想をお聞かせください。

| |
|--------------|
| |
|--------------|

V. 今回のイベントについて、良かった点・改善すると尚良い点、また中小企業への就職についての意識変化、今後行政機関からの支援に期待すること等、ご意見・ご感想をお聞かせください。

| |
|--------------|
| |
|--------------|

【アンケート】 **学生向け** ※事務局で集計いたしますので、集計は不要です。

I. あなたの居住地や性別・年齢・職業についてお答えください。(性別・年齢・職業については、あてはまる番号それぞれ1つに○)

| | | | |
|----------------|-----------|---------------|------------|
| あなたの居住都道府県 () | | あなたの居住市町村 () | |
| 1. 男性 | | 2. 女性 | |
| 1. 19歳以下 | 4. 30～34歳 | 7. 45～49歳 | 10. 60～64歳 |
| 2. 20～24歳 | 5. 35～39歳 | 8. 50～54歳 | 11. 65歳以上 |
| 3. 25～29歳 | 6. 40～44歳 | 9. 55～59歳 | |
| 1. 正規 | | 2. 非正規 | |
| 3. 無職 | | | |
| 1. 会社員 | 4. 専業主婦 | 7. 公務員 | 9. その他 |
| 2. 団体職員 | 5. 学生 | 8. 休職中 | () |
| 3. フリーランス | 6. 留学生 | | |

II. 今回の授業を受講してみたの満足度はいかがですか。(最もあてはまる番号1つに○)

| | | | |
|-------|---------|---------|-------|
| 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. やや不満 | 4. 不満 |
|-------|---------|---------|-------|

III. 今回の授業で、印象に残った企業はございますか。印象に残った企業の社数をお知らせください。(社数を記入)

| |
|---|
| 社 |
|---|

IV. 今回の授業で、中小企業への考え方は変わりましたか。以下より当てはまるものを選んでください。(最もあてはまる番号1つに○)

| | | | | |
|------------------------|--------------------------|------------------|-----------------|------------------|
| 1. 中小企業で働きたいと思えるようになった | 2. 中小企業で働いても良いと思えるようになった | 3. 中小企業の良さが理解できた | 4. 中小企業への理解が進んだ | 5. 興味のある話は聞けなかった |
|------------------------|--------------------------|------------------|-----------------|------------------|

V. 今回の講義について、良かった点・改善すると尚良い点、また中小企業への就職についての意識変化、今後行政機関からの支援に期待すること等、ご意見・ご感想をお聞かせください。

| |
|--|
| |
|--|

以上